

※本学図書館で所蔵している本は書名に赤線を引いています。資料ID番号で検索すると利用状況がわかります。

### 【看護学部 看護学科】

1

- (1) 書名 ボクの冒険のはじまり 一家のケンカはかなしいけれど
- (2) 著者名 プルスアルハ
- (3) 出版社名 ゆまに書房
- (4) 配架場所 5F 開架こども図書館
- (5) 請求記号 E (資料 ID 04008260)
- (6) 推薦コメント

主人公リクの家では、お母さんとお父さんのケンカが絶えません。自分のせいかもしれないと感じて、悲しくなっています。保健室で、先生は何も言わずに、リクを温かく受け入れます。

この本は、子どもだけでなく、養護教諭、スクールカウンセラー、教員など、子どもにかかわる全ての方が対象の絵本で、専門家の解説も載っています。作者のプルスアルハは医師と看護師のユニットで、2022年にやなせたかし文化賞大賞を受賞しました。

2

- (1) 書名 ゴリラからの警告「人間社会、ここがおかしい」(毎日文庫:[や1-1])
- (2) 著者名 山極寿一
- (3) 出版社名 毎日新聞出版
- (4) 配架場所 5F 開架ポピュラーライブラリー
- (5) 請求記号 BK (資料 ID 14003304)
- (6) 推薦コメント

ゴリラの群れに入り、ゴリラの作法を学んだという霊長類学者により、ゴリラなどとの比較により人間社会が分析されていく。たとえば霊長類で、第3者と共に食事をするのは人間と、近縁の類人猿だけであるという。類人猿以外の霊長類、たとえばサルなどは、群れをつくり助けあいながら暮らしているにもかかわらず、食べる時にはお互いがわざわざ遠くに離れて孤食するそうだ。読み終えたとき、人間の社会性への理解に新たな視点を得られる一冊。

### 3

---

- (1) 書名 **Disease ー人類を襲った 30 の病魔**
- (2) 著者名 Mary Dobson[著]／小林力[訳]
- (3) 出版社名 医学書院
- (4) 配架場所 6F 開架シラバスコーナー
- (5) 請求記号 490.2/D81 (資料 ID 13400113)
- (6) 推薦コメント

本書でとりあげられた 30 の病魔（病気）は、いづれも過去数千年、人類の歴史に影響を及ぼしてきたのもので、30 の病魔のうち、27 の病魔は感染症に分類される。この 2 年間は、我々もまた、感染症、COVID-19 のパンデミックにより、生活は否応なしに抑制され、様々な影響を受けてきた。

よって、今だからこそ、本書を通じて、感染症の歴史を振り返り、この 2 年間の自身や社会としての経験と重ね、自他と理解しあえない他者との関係性を受け入れ、感染症と人と社会を俯瞰する中で、今後、「より良く生きること」を考える機会にしていきたい。